

中目黒・代官山キャンパスいよいよ完成！

# 2019年1月29日 竣工式



中目黒・代官山キャンパス外観



上目黒氷川神社齋主による神事



鈴木勝利理事長

本学が4月1日に開校する新キャンパス「中目黒・代官山キャンパス」の竣工式が1月29日に行われました。当キャンパスは、中目黒駅と代官山駅からそれぞれ徒歩約5分という立地のよさに加え、目黒川にもほど近く、都心にありながら豊かな緑の中で学生の芸術性・創造性をはぐくむ環境です。最先端の音響設備を備えた録音・録画スタジオ、学生教育の中心となる80室以上のレッスン室、最高の音響環境の音楽ホールなどを擁し、ここから新たな音楽文化を創造するためのさまざまな挑戦をしていきます。

竣工式は、上目黒氷川神社が斎主を務める厳かな神事後、「緑の鎌倉街道」（第28回緑の環境プラン大賞（特別企画「おもてなしの庭」大賞）受賞）の除幕式、「音楽の森」（東京目黒ロータリークラブ50周年記念事業）の除幕式が執り行われ、続く祝賀会には、青木英二目黒区長をはじめ、多くの来賓の方から新キャンパスに期待するメッセージが述べられました。

鈴木勝利理事長は、「新しい街づくりのために様々な方からご指導をいただきながら実現した新キャンパスであり、学生ファーストの教育をしていきたい。また、目黒区、東京都の地域社会の活性化に資するため、音楽文化の拠点として貢献していきたい」と抱負を語りました。

野島稔学長は、「すばらしいキャンパス・音楽ホールがここに完成しました。音楽を通じた人間形成、教養教育など、これからの音楽大学のあるべき姿とは何かを一所懸命考えています。自分の中で響いた音楽を人と共有していくためのコミュニケーションがいかに大事かを、地域の方々との音楽を通じた自然なコミュニケーションの中から学生たちに実感してほしいと思います」と挨拶しました。なお、開校記念式典は5月18日に行われる予定です。

## ■ 来賓ご祝辞



「8,538 m<sup>2</sup>の都・区有地がすばらしい施設に生まれ変わりました。我が家ができていくのを眺めるような心境で今日を迎えました。大学には4つほど大きな期待をしています。①ホールやカフェなどの施設を広く開かれたものにしていただきたい。②災害時の拠点としての役割を果たしていただきたい。③すばらしい先生方や学生の皆さんには、地域にたくさん足を運んで、演奏や地域貢献をしていただきたい。④新しく生まれる人の流れで、音楽、文化などさまざまな新しい発信をしていただきたい。TCMが目黒区で、100年200年と大きな大木として育って行ってほしいと思います」（青木英二目黒区長）

青木英二目黒区長

「東京都は、都有地を活用し、防災性の向上、環境への配慮や福祉施策への対応など地域ごとにコンセプトを定め、国際都市東京の魅力と活力を高める取り組みを行っています。緑に囲まれ、周辺に十分配慮された外観、賞も受賞された『みどりの鎌倉街道』など中目黒と代官山を結ぶ敷地内通路などを拝見すると、私どもの掲げる美しい街づくりの誘導目標に向けたすばらしいスタートを切れたと確信しています。地域交流、文化交流の場となり、『まちと協奏するみどりの中の音楽大学』が具現化される4月のキャンパス開校を大変楽しみにしています」（佐藤伸朗東京都都市整備局長）

## ■ 第28回緑の環境プラン大賞（特別企画「おもてなしの庭」大賞）受賞、 「みどりの鎌倉街道」除幕式

本学は、新キャンパス西側の目切坂が鎌倉街道であったことと、かつてこの地が武蔵野の森だったことの二つの歴史に着目し、中目黒と代官山を結ぶ緑豊かな「みどりの鎌倉街道」を蘇らせたことが評価され、公益財団法人都市緑化機構／一般社団法人第一生命財団主催の第28回緑の環境プラン大賞（特別企画「おもてなしの庭」大賞）を受賞しました。

「年間を通じて緑と音楽によるおもてなし活動をきめ細かに計画され、人々をお迎えするにふさわしい魅力ある運営が予定される緑地です。音楽文化とともに、街の緑のよさや大切さを国内外の多くの方々にとどのように発信されていくか、大いに期待しています」（宮下和正都市緑化機構専務理事）

「みどりの鎌倉街道は完成して今日が1日目ですが、あと3年ほどして木々が力をつける頃には、中目黒と代官山を結ぶ、明るく華やかな緑の街道となっているでしょう。音楽文化と武蔵野の自然と鎌倉文化の融合を、地域の方々をはじめ、外国からいらっしゃるみなさまにも楽しんでいただきたいと思います」（鈴木勝利理事長）



テープカット

## ■ 東京目黒ロータリークラブ 50 周年記念事業、 「音楽の森」 除幕式



新キャンパスの中心に位置するオーケストラ広場に、地域と学生が交流する憩いの場「音楽の森」を配しました。この樹木は、武蔵野の森を再生すべく、東京目黒ロータリークラブのご厚意で寄贈を受けたものです。

「この音楽の森の樹木は、東京目黒ロータリークラブ創立 50 周年事業として寄贈させていただきました。TCM との絆をますます強くして、地域の発展、世界の平和に貢献していきたいと思います」（東京目黒ロータリークラブ 峯崎祐一 会長）

東京目黒ロータリークラブ 峯崎祐一 会長

『音楽の森』は、『緑に駆け込む』『地域文化に駆け込む』『防災の拠点』という 3 つのコンセプトを掲げています。中目黒と代官山を結ぶ『緑に駆け込む』通り道にある石の模様は、学長が選んだバッハ、モーツァルト、ベートーヴェンの楽譜を抽象化したデザインとなっています。曲名を考えてみるのも楽しいですね」（鈴木勝利 理事長）



最高の音響環境をそなえた TCM ホール（422 席）